

2023

令和5年12月8日

第51号

(通算97号)

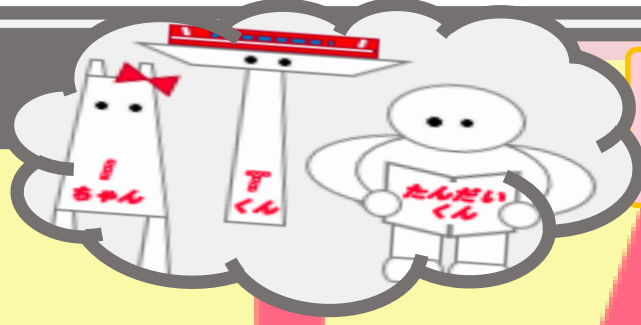
IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!

2026年、県立IT短大は「大学校」に変わります。



1 未来を拓く学生 飛躍!



新聞スクラップ部門

学校長賞「防災、健康データ連携」
金子 翔悟さん(水戸工卒)

優秀賞「大阪府、データ基盤公開」
木戸 仁哉さん(太田一卒)

優秀賞「DX 格差ゼロ目指す」
藤巻日々花さん(佐和卒)



↑ 学校長、審査員と入賞した学生達

SDGs部門

未来社会を担う学生のIT実践力を高めることをねらいとした、第二回『IT未来を拓く実践力コンクール』(1学年：新聞スクラップ部門、2学年：SDGs部門)が、12月7日(木)に開催され、成果発表と表彰式が行われました。

SDGs部門の学校長賞は「安全な水とトイレを世界に」が受賞しました。SDGsの目標6をテーマに、身近な汚水をきれいな水にする実践的な研究でした。桜川の水を自作装置でろ過し、水質検査を重ね研究したものです。

また、新聞スクラップ部門は、金子翔悟さんの「防災、健康データ連携」が受賞しました。金子さんは「何気なく見た新聞から、社会に役立つデジタル技術を知ることが出来た。防災も意識し、人々の安全安心を守るシステムを開発したい」と意欲的に話していました。

IT人材の育成が喫緊の課題となっています。コンクールを通して、学生のIT実践力向上の一助となっていると確信できたコンテストでした。

学校長賞「安全な水とトイレを世界に」

稲毛陸さん(水戸商卒) 大里竜也さん(下館工卒)
曾根叶多さん(太田一卒) 高橋亮介さん(勝田工卒)
山田愛璃さん(土浦三卒)

優秀賞「水と世界」安全な水とトイレを世界中に
大山雄舞(下館工卒) 加藤太一(勝田工卒)
清和杏羽(茨城東卒) 野村俊介(土浦工卒)
谷田菜月(鉾田一卒)

優秀賞「住み続けられるまちづくりを」
海野璃衣(土浦三卒) 今川葉菜(石岡商卒)
大津 光(水戸商卒) 中村羽玖(勝田工卒)
藤森 駿(熊本県玉名卒)

◆SDGs部門講評

茨城県立水戸商業高等学校 山本 俊之 校長
初めてこの審査を担当しましたが、限られた発表時間の中、研究内容を整理し上手く説明していました。それぞれの研究は、チームで実際に足を運び検証しており素晴らしい内容でした。

また、研究の調査分析にも様々な工夫が施されていました。「持続可能な開発目標」達成のために、ITを役立てる技術者となって下さい。

◆新聞スクラップ部門

茨城新聞社 小岩泰規 NIEコーディネータ
これは今朝の新聞です。昨日、日立市役所に車で突入した記事です。テレビやネットより遅れませんが、正確な情報であり、紙面を広げれば様々な情報を掴むことが出来ます。ITの専門力を活かすためにも、確かな情報源である新聞を活用したいものです。今回の入賞者の共通のコメントは、IT技術者としての行動と決意がありました。

◆全体講評 茨城県立勝田高等学校・勝田中等教育学校

下山田芳子 校長
海外に目を向けると、日本と海外とでは仕事の考え方が大きく異なります。海外の校長は、日本の校長と異なり、学生の教育は担当せず学校経営に特化しています。また、海外のIT技術者の給料は、校長を超えるものとなっています。皆さんには、次代を担うIT技術者として、スペシャリストだけでなく社会を俯瞰するジェネラリストの視点も活かし活躍して欲しいと思います。

2 社会に目を向けITを活かせ

『IT未来を拓く実践力コンクール』の学校長賞受賞者を紹介し、コンクールのスナップ写真を掲載します。学生の積極的な参加と、ご支援いただきました皆様に感謝申し上げます。

大里竜也さん(下館工卒) 高橋亮介さん(勝田工卒) 山田愛璃さん(土浦三卒) 稲毛陸さん(水戸商卒) 曾根叶多さん(太田一卒)



金子翔悟さん(水戸工卒)



ITから
創造した
未来へ

